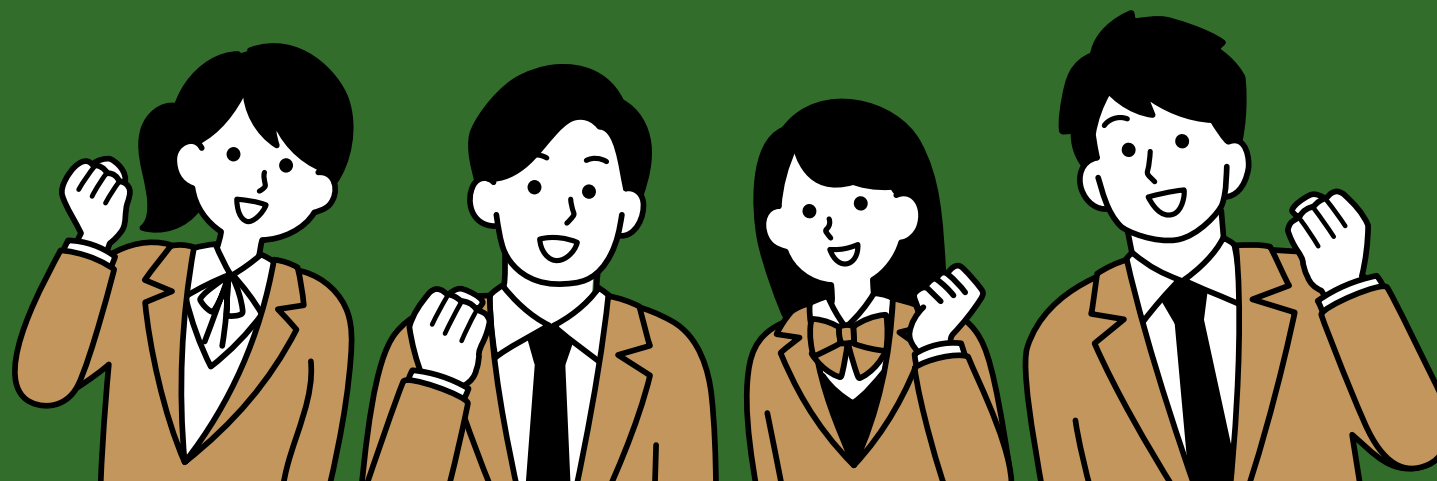


# 教えて先輩！

～先輩からの回答～



7名の先輩から回答をいただきました！  
ご協力ありがとうございました。

# 目次

## ご回答くださった先輩

【社会人経験】 6-10年目：2名， 11-15年目：4名， 16年以上：1名

- Q1. 現在の職業と差し支えなければ収入を教えてください。
- Q2. 心理学科を選んだ理由は何でしょうか。
- Q3. 心理学が生きているなと思った場面を教えてください。
- Q4. 就活において心理学科生が強い分野はどこだと思われますか。
- Q5. 大学生のうちにどんな資格を取りましたか。（もしくはどんな資格を取るのをおすすめですか）
- Q6. バイトはどんなものをおすすめですか。（学生時代にはどんなバイトをされていましたか）
- Q7. 長期休みにはどのようなことをしていましたか。
- Q8. 大学での印象深い出来事を教えてください。
- Q9. 大学生活で後悔した事を教えてください。
- Q10. 思い出の講義や実験を教えてください。
- Q11. おすすめの旅行先を教えてください。
- Q12. 人生における教訓を教えてください。
- Q13. 後輩たちにアドバイスをお願いします。（ご自身が大学で学んだことなど）

Q1. 現在の職業と差し支えなければ収入を  
教えてください。

A.

総合病院精神科で臨床心理士、公認心理師  
約380万

会社員 (IT企業)

団体職員

会社経営 (起業や営業のコンサルティング、営業代行業)  
年収1300~2000万円ほど

Webデザイン

ベンチャー企業の営業部長  
1100万

人事アセスメントのコンサルティング営業

Q2. 心理学科を選んだ理由は何でしょうか。

A.

臨床心理士になりたかったため

興味があったのと、将来どの分野に進んでも活かせると思ったから。

同じ人間なのに、物事に対する捉え方に違いがあるのが面白いと、高校生のときに思ったため。

自分が誰よりも繊細であることから、人の心に向き合う特性があると考えて志望しました。

(人間は変数が多くまた変化が大きいので)突き詰め甲斐がある分野だと思ったため。  
カウンセリングの仕組みに強く関心を持ったため。

私自身、ビックファイブで言う神経症傾向（当時は、神経症傾向という言葉は知りませんでしたが）  
が幼い頃から非常に高かったため、なんとか克服したいと思っていました。  
また、幼馴染が精神疾患を患っていたのでなんとか助けてあげたいと思っていました。

Q3. 心理学が生きているなと思った場面を  
教えてください。

A.

現在心理職として勤務してるので、日々感じています  
(臨床心理士、公認心理士)

子育てに発達心理で勉強したことが役立っている気がする。

他の人が作った相関にまつわる説明がフワフワしていて気になる。

心理学実験のレポート(論文)の書き方の「型」を身につけると、  
仕事の提案資料も同じ型で書ける。

営業とマネジメントはイコール心理学。カウンセリングの授業で習った相手の気持ちに浸ること、  
自分の価値観と相手の価値観を照らし合わせずに、相手の価値観として受け入れることが大いに  
仕事に役立っており、唯一無二の自分の強みになっています。



A.

心理統計を用いるとき

データに基づく提案書や説明資料を作成する際

社外の方との雑談

自分が仕事や人間関係に行き詰まったときや相談を受けたとき

営業にももちろん心理学が生きていますが、お客さんの課題が心理面である際、心理学が直接解決の手助けになるため、特に生きていると感じます。

Q4. 就活において心理学科生が強い分野はどこだと思われますか。

A.

学んだことを面接などで説明する際、比較的理解してもらいやすい。

無形商材を扱う分野が適していると思います。

人と人のコミュニケーションを前提としている職業

自己分析やコミュニケーション

最近注目が集まっている統計学も、さまざまな業種で強みになると思います。

UXデザイン（ユーザーの立場になって体験を設計する分野）

統計、論文やレポート作成能力

Q5. 大学生のうちにどんな資格を取りましたか。  
(もしくはどんな資格を取るのをおすすめですか)

A.

FPの資格（お金に関する知識を学べるため）

運転免許

ダイビングのライセンス

秘書検定

おすすめは統計検定

TOEIC（大学院の受験で、TOEICのスコアを英語の試験に代替できたため）

ご自身が本当にやりたいことや目指したいこと、目の前の課題解決のために時間や労力やお金を使うと良いと思います。  
もちろんそのために必要な資格であればぜひチャレンジして欲しいなと思います。

Q6. バイトはどんなものがおすすりめですか。

(学生時代にはどんなバイトをされていましたか)

A.

チェーンでない居酒屋バイトかつ一定規模のお店は、真剣な仲間が集まるのでおすすめです。

六本木ヒルズで記念写真撮影のバイトをしていた。

あとあとでネタにできるようなバイト  
(真冬の洗車のバイトは、社員の方が面白くて今も会話のネタにできます)

カフェ、レストラン

同世代の人が職場にいるバイト

興味がある分野のインターンなどを活用して、いろいろな業種や会社を見ておくと、将来の選択肢を増やすことに役立つと思います。

今の段階でどんなキャリアや人生を送りたいのかをある程度思い描いて、それに必要なアルバイトをやるのがベストだと思います。

Q7.長期休みにはどのようなことをしていましたか。



A.

ひたすら大学の友達と遊んでいました。

部活三昧

実家に帰省

カナダに短期留学

旅行

バンド活動

読書

バイト、サークル、遊びのループ。  
1年生の夏休み、休養日を設けずにてかけていたら倒れました。

Q8.大学での印象深い出来事を教えてください。

A.

他学科の授業を選択したら、受講者が4名で、かつ初回以降3名で進めていたこと。

思っていたよりも礼拝が面白かった。

卒論作成

様々なキャンパスを行ったり来たりしていたことでしょうか。  
厚木キャンパスはとても自然豊かで広く、相模原キャンパスもとても綺麗で、  
通うことがとても楽しみでした。

小俣ゼミの合宿

卒業後10年以上経っても、信頼していただける友人ができたこと。

全てが最高の思い出ですが、最後の卒業パーティーに卒業生の7割以上が  
参加してくれたことは、同世代の繋がりの深さを実感しました。

Q9.大学生活で後悔した事を教えてください。

A.

お金の勉強を早くからしておけばよかった。

失敗はたくさんしたが、後悔はない。

学生時代からもっと本を読む習慣は身につけておきたかったと思います。

部活にかまけて心理学の勉強をおろそかにしていたことかなと思います。

もっと統計を真面目に勉強していれば良かった。あと英語も。  
(学生に戻ったら結局やらなそう)

もっとたくさん旅行に行っておけばよかったなと思います。

就職活動をもっと広い視野でやっておけば良かった！  
新卒カードは生涯唯一

Q10. 思い出の講義や実験を教えてください。

A.

自分の卒論の実験刺激作成

哲学文献講読演習（入不二先生）

テキスト論

認知科学の授業（教育学科の鈴木先生）

パーソナルスペースの実験

一般教養の科目だった文化人類学です。先生が実際の未開の部族が住んでいる地域にフィールドワークに行った実体験が豊富で興味深い授業でした。最近本もよく出版されている進化心理学にも通じるところがあって、私たちヒトを知る上で非常にためになったなと記憶しています。

福井の鯖江にある障害者施設に1週間研修に行きました。4単位貰える！という理由だけで参加しましたが、最後は涙涙の別れ。泣きながら帰りのバスに乗ったのが思い出です。

Q11. おすすめの旅行先を教えてください。



A.

**ベネツィア（イタリア）**  
駅を抜けて広がる運河に圧倒

**ヨーロッパ**  
映画の世界に入り込んだ  
ような街並み

**福岡**  
ご飯がうまい！人も良い！

福岡転勤になると帰ってこなくなるといあるあるも...

**イスラエル**  
宗教が入り混じり  
バラエティにとんだ国

**宮古島**  
海が綺麗！

現在も未解決のパレスチナ問題  
の現地の様子も体感できます



Q12. 人生における教訓を教えてください。

A.

何事も遅すぎることはない

人生 = 遊び・ゲーム

正直が1番

正解を選ぶのではなく、  
自分で選んだ道を正解にする。

最優先事項を優先する  
(7つの習慣より)

情けは人の為ならず

万物流転  
学び続けることがとにかく大切

Q13. 後輩たちにアドバイスをお願いします。  
(ご自身が大学で学んだことなど)

A.

統計学はどの分野でもいきてくるので、しっかり学んでおいた方がいいです

大学時代の一分一秒も無駄にしない。

心理学はたいていのキャリアに生かすことができる応用性が高い学問です。ですから、学校で与えられる課題にとらわれることなく、ご自身の興味に従って、「この分野だったら心理学のどの領域をどのように生かせるだろうか？」と考えて、課題解決と言うゲームを楽しく遊んで欲しいなと思います。

行動を起こす癖をつけると良いと思います。  
あと、ストレッチや歯の定期検診など健康にまつわる習慣づくり。

在学中はとにかく多くの価値観に触れること、他人の話を聴き、他人の価値観を他人の価値観として受け入れる訓練をすることだと思います。社会に出て伸び悩む人のほとんどは聴く力が不足している人です。聴く力があれば周囲が自分を助けてくれ、どんな職業でも必ず成功します。

心理学もそうですが、他学部の講義も受けてみるのもお勧めです。  
あと、卒論書くのはお勧めです。

アンケートにご協力いただきまして、  
誠にありがとうございました。